

一般社団法人 Fora と Edv Future 株式会社が連携し、経済産業省「働き方改革支援補助金 2024」に採択決定

総合的な探究の時間において、カリキュラム検討から、コンテンツ提供、評価までを一気通貫で支援。両社の相乗効果を活かし、教員の負担をできるだけかけずに質の高い探究学習の実施を目指します。

「総合的な探究（学習）の時間」に伴走しながら、ワークブックや単元作成の支援により探究学習を高度化・省力化の支援を行う一般社団法人 Fora（本社：東京都中央区、代表理事：藤村 琢己、以下 Fora）と、生徒 1 人ひとりの非認知能力を可視化し、「総合的な探究（学習）の時間」の授業に活かせるコンテンツ提供・年度末の評価業務の効率化が可能な Edv Path を提供する Edv Future 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：山崎泰正、以下 Edv Future）は、コンソーシアムを構成し、経済産業省が実施する令和 5 年度補正予算 探究的な学びに資する民間サービス等利活用促進事業費補助金（以下、「働き方改革支援補助金 2024」）に採択されました。



経済産業省の本事業は、非常に多忙な日本の教職員の業務の効率化と省力化を図るとともに、探究的な学びをはじめとする高度な学びに教職員のリソースを振り向け、教育活動の質をより高めていくことが目指されています。

そこで、より質の高い「総合的な探究（学習）の時間」を目指しながら、教員の負担をできる限りかけずに実施することを目指してきた両社がコンソーシアムを組み、授業で活用できるコンテンツ提供・年度末の評価業務の効率化が可能な Edv Path と、ワークブックや単元作成の支援により探究学習を高度化・省力化することが可能な Fora のサービスを提供することで、様々な学校の探究学習の充実を目指していきます。

コンソーシアムのサービス概要

Edu Path

fora



- ①生徒一人ひとりの非認知能力を数値化
- ②「評価」や「総合所見」の叩き台を自動生成
- ③豊富な授業案・ワークシート等による学習の高度化

- ①課題設定から仮説検証までを支援するワークブック
- ②目標を元にした探究のカリキュラム伴走サポート
- ③教員の資質・能力向上サポート

Copyright © Edv Future inc. All Rights Reserved.

4

コンソーシアムの特徴

当コンソーシアムは、「生きる力を育む成長型支援サービス | Edu Path」を運営する Edv Future 株式会社と、「学び続ける意欲と能力を育む | 学校教育支援事業」を展開する一般社団法人 Fora の 2 社で構成され、以下のような相乗効果を見込み提案を行います。

本事業での活用イメージ図



Copyright © Edv Future inc. All Rights Reserved.

10

①探究学習の土台づくり【関係の質を向上】

探究学習を効果的に展開していくためには、生徒間の「関係の質（心理的安全性）」を向上させることが重要です。EdvPath では、生徒たちの関係の質（心理的安全性）の状態を可視化するとともに、授業コンテンツを提供。探究学習の土台づくりはもちろん、学校の取り組む教育活動のすべての質を向上させる土台づくりに繋がります。

②問題設定から仮説検証までの手法を支援【質の高い探究学習が実現】

探究学習を深める上では、テーマ設定から問い、仮説、検証、考察までの一連の流れに取り組むことが重要です。Fora の提供する「探究学習ワークブック vol.1 及び vol.2」では、生徒が自己内省をし、自律的に問いを深めていく一連の書き込み式のワークシートを用意。生徒が自分なりのテーマを持ち、探究を行うことに繋がります。

③現状把握から改善・年度末の探究の評価へ【非認知能力を測定し探究の評価を可能に】

探究の質を高めていくためには、診断的評価や形成的評価、総括的評価を行い、指導計画に活かすことが重要です。Edv Path のアセスメントを定期的実施し、最短 5 分で生徒の非認知能力を確認できる診断的評価ツールを提供しながら、取得した情報を元にして、Fora のカリキュラム伴走サポートにより授業を組み立てていくことを支援します。また、Edv Path や Fora で展開する探究学習等の授業を通じた生徒の非認知能力の変化を確認。最終的には、年度末の総合的な探究の時間の評価文章の叩き台が生成 AI により作成され、業務効率化を大きく後押しするとともに、次年度以降の探究の改善にも繋がっていきます。

2 社の連携によって、学校の教職員の探究学習の準備から実施、評価にかかる時間を軽減させるなど、これまでの探究学習を超えたより高度な学びの実現を後押しします。

コンソーシアム各社のコメントについて

■ コメント

一般社団法人 Fora 代表理事 藤村琢己

教育評価や学習評価は重要ですが、特に「総合的な探究の時間」においては難易度が高くや負担も大きくなりがちで、できるならちゃんと実施したいものの、先送りになってしまいがちな領域の一つです。その点、心理的安全性をはじめとした非認知能力を気軽に実施し、教員間で共有をしながら、生徒たちの変化を見取ることのできる EdvPath さんと連携でき、一層充実した探究支援に繋がっていただけることを大変嬉しく思います。加えて、生成 AI を活用した年度末の総合的な探究の時間の評価文章の叩き台の作成サービスなども、より質の高い探究学習を目指しながら、できるだけ負担を減らして持続可能性を高めていくこと繋がると思われ、本コンソーシアムで事例が生まれ出されることを期待しています。

Edv Future 株式会社 取締役 橋本竜平

「総合的な探究の時間」にける活動は将来においてとても大きな糧となると思っています。しかし、その環境を準備するには難易度が高く、学校や教員の経験によって内容が大きく異なります。その経験やノウハウを、学校現場のニーズに

柔軟に対応されている Foraさんとコンソーシアムを組ませて頂くことで、Edv Path 単体では今までにご支援しきれていなかった教育へお届け出来ることを大変嬉しく思います。また、両社のサービスを組み合わせることで、生徒や教員の皆様だけで PDCA を回せる様になり、より自律的な活動が構築されることを期待しています。

コンソーシアム各社について

一般社団法人 Fora について

一般社団法人 Fora は、中学校や高校を対象に「生徒の学び続ける意欲と能力を高めること」を教育目標におき、50 校超の学校に対して、探究学習プログラムやキャリア教育を実施しています。これまで 5 万人を超える高校生にプログラム提供や企業等との高校生向けのワークショップ新規開発、学校教育へのコンサルティングなどを行っています。とりわけ、2022 年から本格的に導入される探究学習の実施に先駆け、2018 年から先行支援を行っており、本格化する探究学習に向けたカリキュラム検討、教材提供、授業実施等の支援を行っています。

「学び続ける意欲と能力」を育む

一般社団法人 Fora の学習教材・サービス

学校教育において「学び続ける意欲と能力」を育む

いまの社会は、生涯に渡って学び続ける「生涯学習社会」です。Fora では、高校卒業時までに、生徒が主体的かつ自発的に学びたいと思う「意欲」と、生徒が自律的に学ぶことができる「能力」を育むことを教育目標としています。そのために、「探究学習」と「キャリア教育」の2軸で様々な支援パッケージをご提案しています。

探究学習とキャリア教育の融合

高校1年生からの探究学習で、問いを持ち、それを深める。そして、高校3年生では、自分なりの理由を持った進路選択を行い、その先の将来も探求し続けてほしい。これがForaの目指す「探究学習とキャリア教育の融合」です。探究は探究、進路は進路と切り分けるのではなく、3年間を通して、自分なりの目的意識を持ち、自分の生き方あり方を考え、自分なりの動機を持って将来を選択していくことを目指した教育支援を行います。

教材の構成

探究学習ワークブック vol.1

探究学習において必要な問いづくり、考えられた問いではなく、生徒の興味関心や問題意識を引き出し、生徒自身がオリジナルの問いをつくるための教材です。

テーマ：オリジナルの問いづくり
 範囲：アセスメント
 対象：高校1～2年生（基礎）
 標準ページ：28～32コマ
 ※既巻・カラー

独立：第1巻 探究学習とは何か
 第2巻 探究学習がなぜ大切なのか
 第3巻 問いの輪を見つめよう
 第4巻 問いを深めよう
 第5巻 問いを完成させよう
 第6巻 探究の軌跡を振り返ろう

探究学習ワークブック vol.2

vol.1でも問いに就し、意見を立てて、実際に検証していく方法やスキルを学びます。また、ポスター発表や論文作成のコツをまとめており、探究学習のゴールに向けて研鑽しています。

テーマ：問いから仮説検証、まとめ
 範囲：アセスメント
 対象：高校2年生（発展）
 標準ページ：28～32コマ
 ※既巻・カラー

独立：第1巻 これまでの探究学習を振り返りよう
 第2巻 仮説を立てよう
 第3巻 仮説検証法について知りよう
 第4巻 仮説をしよう
 第5巻 発表しよう
 第6巻 文と文の発表しよう

自分のオリジナルの問いをつくる /

探究学習

ワークブック

Fora が提供する探究教材「探究学習ワークブック」。高校の「総合的な探究の時間」において活用していただくための書き込み式の教材です。自分のオリジナルの問いを持ち、仮説検証を繰り返していく個人探究をサポートします。



オリジナルの問い

授業で活用できる

自走できるワークブック

Copyright © Edv Future inc. All Rights Reserved.

Edv Future 株式会社について

Edv Future 株式会社は「非認知能力」に着目した測定から結果に基づく介入までのトータルサポートを行う Edv Path (エデュ・パス) を開発・運営している会社です。Edv Path は最短 5 分で実施可能なアセスメントを受検することで生徒一人ひとりの非認知能力を数値化しデータとして蓄積。取得したデータを元に学級の状況の把握や個別の生徒の状況・困り感などをピックアップし、教員に対して生徒個別最適な支援方策等をレコメンドすることで生徒支援を DX 化します。

Edv Pathについて



株主・出資元：株式会社 旺文社

EQやGRIT（非認知能力）を軸に、
資質・個性を可視化して育成支援

非認知能力とは？

学力テストでは測定できない
個人の特性による目に見えない能力

非認知能力は、社会的・経済的成功との間に強い
関係性があり、学力向上や社会におけるスキルニ
ーズが高いという観点で、幼児～社会人に至る広
い範囲で社会的需要が高まっています。

自発性

やり抜く力

メタ認知

対人関係

意思決定力

